

## 曲目解説

### ～Where Eagles Soar (鷲が舞うところ)～

アメリカの作曲家スティーヴン・ライニキー (Steven Reineke) の作曲による吹奏楽曲。アメリカメーン州バンゴアにあるアケイディア病院の設立 10 周年を記念して 2003 年に作曲された。ライニキーの曲のなかでも「セドナ (SEDONA)」と並んで特に人気のある 3 部形式 (A-B-A 形式) の序曲。広大な大空を時に力強く、時に悠然と羽ばたく”空の王者”たる鷲の姿を変ホ長調 (E♭) の親しみやすいメロディと高揚感あふれるリズムで描き出している。

### ～行進曲「躍進」～

1970 年の岩手国体に際し、岩井直薄氏に委嘱し作曲された作品です。盛岡地区で高校時代吹奏楽部に所属していたならば、高総体総合開会式において必ず演奏したのではないのでしょうか？懐かしいと感じる方も多いことでしょう。

### ～潮彩～

変拍子を多用し、調性と無調を取り混ぜたスリリングな楽想が特徴です。全体は、調性的で輝かしいアレグロの A 部分無調を中心として、変拍子によって拡張されたアレグロ・オスティナートの B 部分転調を含み、後半には「潮騒」の音と共に低音パートのソロが演奏されるアダージョの C 部分による、序奏+ABCBA+コーダの構成で、変則的な三部形式とも言うことができます。楽しい夏、今までになかった夏、冒険心溢れる夏を表現したいと思います。

### ～New York: 1927 (ニューヨーク:1927)～

ローリング・トゥエンティーズ (どよめきの 20 年代) のニューヨークのジャズのスタイルによる、ワーレン・バーカーの楽しい曲。ラグタイム、ブルースそれに 2 分の 2 拍子のマンハッタン・メИАムからなる。

### ～FOREVER Johnny～

今年お亡くなりになった、ジャニー喜多川さん。昭和、平成、そして令和へと続くであろうヒット曲の数々。今回演奏するにあたり、どの曲にしようかと、悩みに悩みました。ありがとう、ジャニーさん。「YOU やっちゃいなよ!!」

### ～大切にしたい「世界のうた」メドレー～

「サンタ・ルチア」(伊: Santa Lucia) は、伝統的なナポリ民謡 (カンツォーネ・ナポリターナ)。歌詞は、ナポリ湾に面した絵のように美しい波止場、ボルゴ・サンタ・ルチアを讚え、船頭が船に乗って夕涼みするよう誘いかけています。「ダニー・ボーイ」(Danny Boy) は、アイルランド民謡であり、「ロンドンデリーの歌」として知られる旋律に歌詞を付けたものです。故郷 (ふるさと) は、高野辰之作詞・岡野貞一作曲による文部省唱歌。1914 年 (大正 3 年) の尋常小学唱歌の第六学年用で発表されました。長らく作詞作曲者不明でしたが、昭和 40 年代に高野、岡野と同定され (平成 4 年) からは音楽の教科書に両者の名前が明記されています。